

平成 30 年度 北海道・東北ブロック青少年国際交流を考える集い開催要綱

1. 趣旨

内閣府、北海道・東北ブロック内の地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者、国際交流に関心のある青少年等が、事後活動の情報交換を行うと共に、地域、職場等における事後活動の促進、国際交流及び国際親善についての研究協議を行うことにより、青少年の育成、国際交流及び国際親善の促進に寄与することを目的とする。

2. テーマ

「地域活動団体の連携によるグローバル人材育成の取組」

日本の年少人口が年々減少しているなか、生産年齢人口が進学や就職を機に都心部へ流出していることは、地域における課題の一つになっている。

近年、地域では若者が暮らしやすい街をつくるために、民間団体、学校、行政が互いに連携し、それぞれの得意分野を活かしながら地域振興を進めていくことの重要性が認識されるようになった。山形県でもさまざまな形で地域活動団体の連携が行われており、国際交流や留学、街づくりなど、地域創生や青少年育成での成果も現れ始めている。

今大会では地域活動団体の連携の取組のなかから、グローバル人材育成の取組を中心に考える。基調講演では、里山ソムリエとしても活躍する黒田三佳氏をお呼びし、地域住民が主体となった人材育成と国際交流を中心にお話いただく。分科会では、内閣府事業の既参加青年組織である日本青年国際交流機構（IYE0）のネットワークを活用し、グローバル人材の育成などを行なっている地域で活躍するパネリストをお呼びし、意見交換を行う予定。地域活動団体の連携事例や活動を通して地域に還元している話を聞くことで、各地域において活躍する人材を育成するヒントを持ち帰ることをねらいとする。

3. 主催

内閣府

日本青年国際交流機構

一般財団法人 青少年国際交流推進センター

山形県青年国際交流機構

4. 後援

山形県 山形県国際交流協会 山形県教育委員会 山形市 山形市国際交流協会

山形市教育委員会

5. 主管

平成 30 年度「北海道・東北地区ブロック青少年国際交流を考える集い」実行委員会

6. 期日

平成 30 年 9 月 1 日（土）～2 日（日）

7. 会場

山形グランドホテル <https://www.yamagatagrandhotel.co.jp/>
山形市本町一丁目 7-42 TEL (023) 641-2611 FAX (023) 641-2621

8. 参加対象者

内閣府、各ブロック内の地方公共団体が実施した青少年国際交流事業の既参加者
国際交流に関心のある青少年等

9. 問合せ先

北海道・東北ブロック青少年国際交流を考える集い実行委員長 鈴木 隼人
TEL 080-1845-4800
FAX 023-654-2280 E-Mail iyeoyamagata@gmail.com

10. 参加費

宿泊（全日程参加） ツイン 12,000 円（懇親会費込、1泊2日朝食付）
シングル 13,000 円（懇親会費込、1泊2日朝食付）
※子供料金についてはお問い合わせください。
日帰り参加（懇親会費込） 6,000 円
※講演会・分科会のみ参加 500 円（中・高・大生は無料）
（駐車場 120 台（先着）1泊 700 円 日帰り無料）

11. 参加申し込み

参加申込書に氏名、住所、性別、連絡先（電話番号等）、参加事業（所属等）、参加人数、分科会の希望（第二希望まで）、懇親会参加の有無、宿泊の有無、駐車場ご利用の有無、地域理解研修参加の有無を明記の上、8月17日までに、下記まで郵送、Email、FAX、申し込みフォームのいずれかでお申込み下さい。

【申し込み先】①郵送

〒994-0011

山形県天童市北久野本 3-7-38

落合 瞳

②Email にて iyeoyamagata@gmail.com

③FAX にて 023-654-2280

④申し込みフォーム <https://goo.gl/forms/G2Rmvr5WM3kuYVcA3>



【振込先】

ゆうちょ銀行 (店名) 八五八 (店番) 858
普通預金 口座番号 1 6 1 4 6 5 7 落合 瞳

12. 日程

第1日目 9月1日(土)

11:30~12:30 国際交流事業関係者連絡会議

(山形市本町1丁目5-19 山形まなび館 交流ルーム2)

12:30~13:00 受付

13:00~13:30 開会式

13:40~15:00 基調講演「里山ソムリエとしての青少年育成と国際交流」

講師：人材育成アカデミー ローズレーン 代表 黒田 三佳氏

東京都出身。大学卒業後日本航空にて国際線客室乗務員に。一度の旅で出会った山形のことを忘れられず家族と移住し、人材育成アカデミー ローズレーンを設立。経験を生かし人材育成おもてなしなどのセミナー、キャリア支援などを行う。里山ソムリエ(山形県)、山形大学工学部非常勤講師、山形県教育庁家庭教育アドバイザー、山形デザイン専門学校非常勤講師、米沢市国際交流協会理事などを務めている。またコミュニティビジネス実践として里山で塾を主宰。7年前に新規就農し、畑と1100坪の原野を譲り受けて、里山ソムリエとしてラジオやFBで発信。

基調講演のあと、分科会の発表者とパネルトークを行い、地域に根ざした活動や青少年育成と国際交流について意見交換を行う。

15:20~17:00 分科会(会場：山形まなび館等)

① キャリア教育(社会が育てる高校生とグローバル社会)

発表：伊勢みゆき(特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク 代表理事)

ファシリテーター：高橋幹佳(Agasuke塾 代表)

内容：キャリア教育を実践している団体の代表を招き、中学や高校でのキャリア教育の実例をもとに、地域が育てていく青少年のありかたについて考える。

② 大学生を地域の活力に

発表：Accel Link（アクセルリンク）米沢大学生グループ一同

ファシリテーター：相田隆行（米沢市役所職員）

内容：山形大学工学部を中心に、地域と連携した活動を行っている大学生の活動と意見を聞き、大学生が考えているこれからのミライ像と可能性について語り合う。

③ 超過疎地域の結婚ラッシュ～私はこうして西和賀に嫁いだ～

発表：西和賀アリジゴク一同

ファシリテーター：小林みずほ（山形市役所職員）

内容：人口 6000 人、過疎化が進んだ岩手県西和賀町で、国内の若者たちを集めて合宿を行っている。その出会いをきっかけに、3年間で3名の女性が西和賀の男性と結婚。西和賀のグローバリズムも活発になっている。この事例から、超過疎地域における地方創生のあり方を考える。

18：00～20：00 懇親会

第2日目 9月2日（日）

10：00～11：20 帰国報告会

11：30～12：00 閉会式

12：30～15：00 地域理解研修（希望者のみ）

①市内コース

・地元人と歩く！山形市まちなか散策—山形の歴史と山形ビエンナーレに触れる

*参加費無料・昼食のみ実費（昼食会場は当日ご案内します）

②郊外コース

・山形蕎麦と温泉を堪能！

山形市内にあるお蕎麦屋さんとお蕎麦屋さんと田んぼの真ん中にある

どめき温泉でのご入浴

*昼食費・入浴費とも実費負担

13. 実行委員会

実行委員長 鈴木 隼人 第25回「世界青年の船」事業（2012）山形市
副実行委員長 小林みずほ 第18回「世界青年の船」事業（2005）山形市

事務局長	落合 瞳	第 32 回	「東南アジア青年の船」事業 (2005)	天童市
委員	相田 隆行	第 23 回	「日中青年親善交流」事業 (2001)	米沢市
委員	石川 栞帆	第 27 回	「シッポ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」事業 (2014)	山形市
委員	宇田 恭太	第 29 回	「シッポ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」事業 (2016)	米沢市
委員	鏡 千尋	第 22 回	「日韓青年親善交流」事業 (2008)	上市市
委員	川合 真澄	第 22 回	「世界青年の船」事業 (2009)	米沢市
委員	兼森 真美	第 25 回	「世界青年の船」事業 (2012)	山形市
委員	佐久間竜太	第 21 回	「日中青年親善交流」事業 (1999)	米沢市
委員	佐藤 裕太	第 27 回	「シッポ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」事業 (2014)	庄内町
委員	渋谷 有花	第 30 回	「シッポ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」事業 (2017)	宮城県仙台市
委員	平 春来里	第 30 回	「シッポ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」事業 (2017)	米沢市
委員	高橋 幹佳	第 28 回	「シッポ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」事業 (2015)	東根市
委員	福島 彩子	第 20 回	「世界青年の船」事業 (2007)	山形市
委員	堀野 那菜	第 36 回	「東南アジア青年の船」事業 (2009)	南陽市
委員	丸川裕太郎	第 24 回	「世界青年の船」事業 (2011)	白鷹町
委員	渡邊 絵美	第 17 回	「世界青年の船」事業 (2004)	天童市